



2024年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年11月8日

上場会社名 クリヤマホールディングス株式会社

上場取引所 東

コード番号 3355 URL <http://www.kuriyama-holdings.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 小貫 成彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 (氏名) 元木 雄三

TEL 06-6910-7013

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第3四半期の連結業績(2024年1月1日～2024年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	58,884	6.8	3,852	11.9	4,249	9.6	2,759	1.5
2023年12月期第3四半期	55,155	2.6	3,442	3.2	3,878	5.4	2,718	1.6

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 2,755百万円 (56.7%) 2023年12月期第3四半期 6,364百万円 (12.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	140.83	
2023年12月期第3四半期	138.76	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期第3四半期	66,836	41,624	62.3	2,118.27
2023年12月期	64,537	39,660	61.4	2,021.91

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 41,624百万円 2023年12月期 39,621百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期				45.00	45.00
2024年12月期		22.50			
2024年12月期(予想)				22.50	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日～2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	73,000	1.9	4,400	10.8	4,900	8.4	3,300	13.0	168.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1 社 (社名) Kuriyama Australia Pty Ltd. 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期3Q	22,300,200 株	2023年12月期	22,300,200 株
期末自己株式数	2024年12月期3Q	2,650,026 株	2023年12月期	2,704,086 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年12月期3Q	19,596,673 株	2023年12月期3Q	19,590,696 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(会計方針の変更)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国では良好な雇用・所得環境を背景に底堅く推移したものの、欧州では長引いた金融引き締めによる影響で生産・消費ともに停滞傾向となりました。中国では個人消費・不動産市場の低迷が続く、景気の回復が遅れています。また、中東やロシア・ウクライナ情勢等の地政学リスクに加え、インフレの再燃リスク等、依然として先行き不透明な状況が続いております。なお、国内金利は上昇傾向、欧米の金利は低下傾向にある中、米ドル、ユーロに対する円相場は、年央にかけて円安が加速した後に年始の水準まで円高に振れる等、変動幅の大きい不安定な動きとなりました。

このような経済状況の中、当社グループは、人材育成やグループ内連携による営業力の強化、物流体制の最適化により、国内外での需要の着実な取り込みと利益確保に努めました。また、2024年1月にグローバルベースで付加価値のある技術・製品・人材を生み出すことを目的に研究・開発組織を再編したことに加え、ホース事業の更なるグローバル展開を推進するため、オーストラリアに販売会社を設立する等、企業価値向上に資する施策を着実に実行しました。

また、2024年8月28日に開示しました通り、より成長性と収益性が高い事業に経営資源を集中させ、中長期的な企業価値向上を図るべく、スポーツアパレル事業から撤退することを決定し、2024年12月末日での撤退完了を予定しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの連結売上高は588億84百万円（前年同期比6.8%増）、営業利益は38億52百万円（前年同期比11.9%増）、経常利益は42億49百万円（前年同期比9.6%増）となりました。また、特別損失として事業撤退損5億2百万円を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は、27億59百万円（前年同期比1.5%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次の通りであります。

◆アジア事業

[産業資材事業]

主要顧客である建機・農機をはじめとした産業用機械メーカーの生産台数が減少した影響を受け、尿素SCR用モジュール・タンクや各種樹脂・ゴム製品等の販売が減少しました。また、中国においては景気低迷により、建機の生産台数が軟調に推移したため、同国での関連商材の販売が減少しました。これらの結果、売上高は125億60百万円（前年同期比5.6%減）となり、営業利益は15億53百万円（前年同期比21.1%減）となりました。

[スポーツ・建設資材事業]

スポーツ資材については、公共の体育館をはじめとする文教施設における改修物件の需要を着実に取り込んだことから、体育館用床材「タラフレックス」（弾性スポーツシート）の販売が増加しました。建設資材については、鉄道施設の安全対策強化に伴う改良・改修工事の増加を背景に、「T A L E - T I L E」（ホーム先端タイル）や「スキマモール」（列車とホームの隙間緩衝材）、「エーストン」（ノンスリップタイル・点字タイル）等、当社オリジナル製品の販売が増加しました。これらの結果、売上高は68億73百万円（前年同期比6.4%増）となり、営業利益は商品構成の改善により6億59百万円（前年同期比380.8%増）となりました。

[その他事業]

イタリアのスポーツアパレルブランド「MONTURA」は、SNSでの情報発信や山岳イベントへの参加等の販促活動やセール販売によりオンライン及び店舗の販売が増加しました。ダストコントロール事業は、ECサイトにおける業務用衛生製品の販売が増加しました。これらの結果、売上高は6億14百万円（前年同期比18.0%増）となりましたが、広告宣伝に伴う費用等を吸収できず、営業損失は2億69百万円（前年同期は営業損失2億26百万円）となりました。

以上のことから、アジア事業全体では、売上高は200億48百万円（前年同期比1.2%減）となり、営業利益は19億43百万円（前年同期比3.4%増）となりました。

◆北米事業

底堅い米国経済を背景に、幅広い分野で各種ホース・継手の需要を取り込みました。また、米国本社・物流倉庫の移転・拡張をはじめとした物流機能の最適化を推進したことが、販売機会を拡大する契機となりました。さらに、円安の影響が加わった結果、売上高は344億74百万円（前年同期比13.1%増）となりました。損益面では売上高の増加が寄与したことに加え、製造及び物流コストの抑制に努めた結果、営業利益は23億60百万円（前年同期比24.8%増）となりました。カテゴリ別の概況は以下の通りです。

▽産業用樹脂ホース「Tigerflex」

主要マーケットである農業、土木、製造業を中心に多岐にわたる分野での販売が総じて底堅く推移しました。

▽高機能/汎用樹脂ホース・飲料用ホース「Kuri Tec・Accuflex」

飲料用ホースは、大手飲料メーカー向けを中心に旺盛な需要を取り込み販売が増加しました。また、灌漑用ホースの販売が底堅く推移しました。

▽ペイントスプレーホース・下水配管洗浄用ホース「P i r a n h a」

外壁塗装用ペイントスプレーホースは、年央以降に需要の減少傾向が見られましたが、前年並みの販売を確保しました。また、下水配管洗浄用ホースの販売が堅調に推移しました。

▽ゴムホース・その他

オイル・ガス、産業、建設関連向けの低圧用、高圧用ゴムホースは、底堅い需要により販売が増加しました。また、米国における消防用ホースの販売が堅調に推移しました。

◆欧州・南米・オセアニア事業

主力の「消防用ホース・ノズル」の販売が、スペイン、ポルトガル及び南米地域における消防機関向けに堅調に推移しました。農業・一般産業分野向け「レイフラットホース」の販売が底堅く推移しましたが、アルゼンチンではオイル・ガス市場向け長距離送水用「大口径レイフラットホース」の販売が減少しました。また、北米事業との連携を強化し、米国の消防機関向けに「消防用ホース」の販売を拡大する等、グループのシナジー効果による生産稼働率の向上に努めました。これらの結果、売上高は43億62百万円（前年同期比0.3%減）となりました。損益面においては、アルゼンチンの子会社に対する超インフレ会計の適用がマイナス要因となったことから、営業利益は3億80百万円（前年同期比10.6%減）となりました。

(2)財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて3.6%増加し、668億36百万円となりました。これは、主に現金及び預金が16億80百万円増加した他、建物及び構築物(純額)が25億99百万円増加したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末と比べて1.3%増加し、252億12百万円となりました。これは、主に固定負債のその他が23億82百万円増加したことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて5.0%増加し、416億24百万円となりました。これは、主に利益剰余金が19億32百万円増加したことによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より15億5百万円増加し、89億43百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な理由は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、55億58百万円の増加（前年同期は33億99百万円の増加）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益37億27百万円等が要因であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、12億57百万円の減少（前年同期は10億4百万円の減少）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出10億50百万円等が要因であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、30億13百万円の減少（前年同期は24億19百万円の減少）となりました。これは主に配当金の支払額13億48百万円等が要因であります。

(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の業績予想につきましては、2024年2月14日に公表しました業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,440,147	9,120,755
受取手形、売掛金及び契約資産	9,238,818	8,529,555
電子記録債権	1,395,493	737,596
商品及び製品	18,428,996	17,652,866
仕掛品	677,364	795,763
原材料及び貯蔵品	3,901,542	3,963,542
その他	1,350,950	811,695
貸倒引当金	△92,080	△99,333
流動資産合計	42,341,232	41,512,440
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,666,048	9,265,699
その他（純額）	5,590,368	5,566,300
有形固定資産合計	12,256,417	14,832,000
無形固定資産		
のれん	9,486	4,160
その他	575,327	499,121
無形固定資産合計	584,814	503,282
投資その他の資産	9,355,343	9,988,698
固定資産合計	22,196,574	25,323,981
資産合計	64,537,807	66,836,422
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,558,392	6,002,129
電子記録債務	2,469,300	2,048,438
短期借入金	3,864,716	3,259,766
1年内返済予定の長期借入金	1,534,692	1,305,373
未払法人税等	482,738	449,466
工事損失引当金	37,001	-
役員賞与引当金	74,601	35,615
賞与引当金	99,557	335,280
その他	2,953,564	3,103,588
流動負債合計	18,074,562	16,539,658
固定負債		
長期借入金	2,899,978	2,227,521
役員退職慰労引当金	225,692	256,588
役員株式給付引当金	294,162	434,764
退職給付に係る負債	790,058	778,376
資産除去債務	20,892	20,892
その他	2,572,305	4,954,316
固定負債合計	6,803,091	8,672,459
負債合計	24,877,653	25,212,117

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	783,716	783,716
資本剰余金	973,438	1,011,432
利益剰余金	33,048,667	34,980,779
自己株式	△1,934,522	△1,897,694
株主資本合計	32,871,300	34,878,233
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	663,796	801,098
為替換算調整勘定	6,075,007	5,931,889
退職給付に係る調整累計額	11,537	13,083
その他の包括利益累計額合計	6,750,341	6,746,071
非支配株主持分	38,512	-
純資産合計	39,660,154	41,624,304
負債純資産合計	64,537,807	66,836,422

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	55,155,582	58,884,960
売上原価	38,853,938	40,310,490
売上総利益	16,301,643	18,574,469
販売費及び一般管理費	12,858,944	14,722,215
営業利益	3,442,698	3,852,254
営業外収益		
受取利息	109,862	147,828
受取配当金	27,602	41,342
持分法による投資利益	516,692	493,944
為替差益	45,196	-
その他	89,148	151,797
営業外収益合計	788,503	834,914
営業外費用		
支払利息	240,065	126,329
為替差損	-	98,865
正味貨幣持高に関する損失	83,007	191,250
その他	29,678	21,009
営業外費用合計	352,752	437,454
経常利益	3,878,449	4,249,714
特別利益		
固定資産売却益	2,722	12,469
投資有価証券売却益	-	5,387
特別利益合計	2,722	17,857
特別損失		
固定資産除却損	2,597	10,613
事業撤退損	-	502,113
固定資産売却損	-	27,030
特別損失合計	2,597	539,757
税金等調整前四半期純利益	3,878,575	3,727,814
法人税等	1,158,914	967,946
四半期純利益	2,719,661	2,759,867
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,194	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,718,466	2,759,867

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	2,719,661	2,759,867
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	306,856	127,373
為替換算調整勘定	3,257,294	△160,450
退職給付に係る調整額	5,204	1,546
持分法適用会社に対する持分相当額	75,244	27,260
その他の包括利益合計	3,644,601	△4,269
四半期包括利益	6,364,262	2,755,597
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,363,068	2,755,597
非支配株主に係る四半期包括利益	1,194	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,878,575	3,727,814
減価償却費	1,049,675	1,104,479
有形固定資産売却損益(△は益)	△2,722	14,561
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△5,387
のれん償却額	5,205	5,702
持分法による投資損益(△は益)	△516,692	△493,944
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	6,819	△8,352
貸倒引当金の増減額(△は減少)	17,551	5,695
受取利息及び受取配当金	△137,465	△189,171
支払利息	239,329	125,724
為替差損益(△は益)	△15,725	17,189
正味貨幣持高に関する損失	83,007	191,250
売上債権の増減額(△は増加)	1,018,663	1,363,823
棚卸資産の増減額(△は増加)	802,842	742,933
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,410,116	△876,962
その他	296,963	241,603
小計	5,315,911	5,966,956
利息及び配当金の受取額	348,028	494,628
利息の支払額	△227,204	△117,632
法人税等の支払額	△2,037,610	△785,514
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,399,125	5,558,438
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	-	1,775
定期預金の預入による支出	△1,723	△180,829
有形固定資産の取得による支出	△913,233	△1,050,497
有形固定資産の売却による収入	5,759	42,358
無形固定資産の取得による支出	△88,093	△38,886
投資有価証券の取得による支出	△7,611	△8,730
投資有価証券の売却による収入	-	8,242
子会社株式の取得による支出	-	△30,000
その他	796	△564
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,004,106	△1,257,131
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,257,436	△650,150
長期借入れによる収入	1,000,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△1,512,978	△1,207,336
配当金の支払額	△591,886	△1,348,770
自己株式の売却による収入	11,500	-
その他	△68,830	△107,201
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,419,632	△3,013,458
現金及び現金同等物に係る換算差額	652,832	△99,970
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	628,218	1,187,877
現金及び現金同等物の期首残高	7,446,493	7,438,096
超インフレの調整額	△50,269	317,216
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,024,443	8,943,190

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント							調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	アジア事業				北米 事業	欧州・南米 事業	合計		
	産業 資材事業	スポーツ・ 建設資材 事業	その他 事業 (注1)	合計					
売上高									
外部顧客への 売上高	13,305,905	6,459,130	520,702	20,285,738	30,492,594	4,377,250	55,155,582	—	55,155,582
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	655,059	—	53,992	709,052	66,349	1,238,179	2,013,581	△2,013,581	—
計	13,960,965	6,459,130	574,695	20,994,791	30,558,943	5,615,429	57,169,164	△2,013,581	55,155,582
セグメント利益 又は損失(△)	1,968,714	137,125	△226,271	1,879,568	1,890,719	425,798	4,196,086	△753,387	3,442,698

- (注) 1. その他事業の主なものは、スポーツアパレル事業であります。
 2. セグメント利益又は損失の調整額△753,387千円には、セグメント間取引消去△37,974千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△715,413千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
 3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント							調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	アジア事業				北米 事業	欧州・南米・ オセアニア 事業	合計		
	産業 資材事業	スポーツ・ 建設資材 事業	その他 事業 (注1)	合計					
売上高									
外部顧客への 売上高	12,560,003	6,873,348	614,671	20,048,023	34,474,920	4,362,015	58,884,960	—	58,884,960
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	548,254	248	121,040	669,542	38,726	1,121,906	1,830,175	△1,830,175	—
計	13,108,257	6,873,596	735,712	20,717,566	34,513,647	5,483,922	60,715,136	△1,830,175	58,884,960
セグメント利益 又は損失(△)	1,553,722	659,349	△269,381	1,943,690	2,360,450	380,758	4,684,899	△832,645	3,852,254

- (注) 1. その他事業の主なものは、スポーツアパレル事業であります。
 2. セグメント利益又は損失の調整額△832,645千円には、セグメント間取引消去59,233千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△891,878千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
 3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更に関する事項

当第3四半期連結累計期間において、豪州子会社Kuriyama Australia Pty Ltd. の設立に伴い、従来「欧州・南米事業」としていた報告セグメントの名称を「欧州・南米・オセアニア事業」に変更しております。なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更前の名称にて作成したものを記載しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。